

信濃川教養講座 ～川の花でドライフラワーづくり～

- 日 時：令和元年9月28日（土）10：00～11：00
- 場 所：信濃川大河津資料館2F多目的ホール
- 講 師：柄澤 英理子さん（植物同好じねんじょ会）
- 参加者：11名

川に生えている草花でドライフラワーを作る講座を会員向けに開催しました。植物同好じねんじょ会の柄澤先生をお迎えして、川の近くにはどんな植物が自生しているか勉強しました。身近な植物でもドライフラワーにすると違った姿になることや、日向、日陰でそれぞれ違った変化を楽しむことなどを教えてもらいました。参加者の皆さんにはどのようにドライフラワーになるか想像しながらオリジナルスワッグ作りを参加者同士和気あいあいと楽しんでもらえたようです。「素朴な植物でもインテリアとして活用できるなんて新発見でした！」という声を多くいただきました。



県外河川探訪 ～阿賀野川上流 猪苗代湖、安積疏水を訪ねる～

- 日 時：令和元年10月6日（日）～7日（月）
- 参加者：15名

- 行 程【1日目】大川津ふれあいセンター ⇨ 安積疏水・上戸頭首工（郡山市） ⇨ 昼食（そば屋 三四郎 猪苗代町） ⇨ 天鏡閣 ⇨ 十六橋水門・ファンドールン銅像・戸ノ口用水堰（会津若松市） ⇨ 猪苗代湖全景（磐梯山ゴールドライン山湖台 磐梯町） ⇨ 史跡 慧日寺資料館（磐梯町） ⇨ 宿泊（磐梯熱海温泉 萩姫の湯 栄楽館）
- 【2日目】熱海頭首工・安積疏水神社・丸守発電所（郡山市） ⇨ 羽鳥ダム（天栄村） ⇨ 昼食（大内宿 そば屋 山形屋 下郷町）・大内宿 散策 ⇨ 大川ダム（会津若松市）



十六橋水門



羽鳥ダム



大川ダム

新潟県を流れている阿賀野川のさらに上流、福島県へ行ってきました。1泊2日のツアーは2日間とも充実したものとなりました。1日目は主に猪苗代湖周辺の頭首工や用水堰を、2日目はダムを巡りました。今回初めて参加した人は大変勉強になったし、車内で幹事の目黒さんが見学先の説明をしてくれたのが素晴らしかったと皆さん感心していました。

安積疏水の歴史を辿っていくにつれ先人の知恵と苦勞の賜物であると知り、大河津分水路と通ずるものがあると感じました。県外河川探訪の2週間ほど前に大河津資料館に見学に来られた郡山市のお客様の「安積疏水と大河津分水もなくてはならないものだから一緒ですね。」という言葉をも思い出しました。それぞれの土地の歴史に思いをはせながら今回の旅を終えました。

現場見学会

○日 時：令和元年10月15日（火）13：00～15：20

○参加者：24名

○行 程：信濃川大河津資料館4F展望室（改築事業説明）⇒ にとこ工事みえ～る館 ⇒ 分水路河口左岸 泊地（新二床の鋼製ケーソン視察）⇒ 分水路河口右岸（野積橋橋脚その1工事現場）

大河津分水路改修事業の工事現場見学会を開催し、信濃川河川事務所 小幡副所長よりご案内いただきました。見学会の2日前は台風19号の豪雨により、各地に甚大な被害をもたらし、大河津分水路でも観測史上最高水位を記録しました。当日は信濃川河川事務所HPのライブカメラ映像や水位標を確認しながら、はらはらして見ていたのを覚えています。

見学当日は水位が落ち着いたとはいえ、いまだに濁水が流れていたのが生々しく感じました。河口部の第二床固も勢いは収まっていますが、明らかに普段より水量が多いことが見てわかり、とても恐ろしかったです。現場の施工業者の方から施工内容のレクチャーを受け、最新鋭の技術を分かりやすく学ぶことができ、尚且つ、作業現場を間近で見る貴重な体験をすることができました。これからどんどん進んでいく拡幅工事から目が離せません。お忙しい中、小幡副所長、施工業者の方々、現場の作業されているの方々、ご対応いただき心から感謝いたします。工事の重要性をより実感することができた見学会になりました。



資料館4F展望室
概要説明



にとこ工事みえ～る館
2F展望台



河口部左岸 泊地



河口部右岸 野積橋橋脚
工事現場

県内河川探訪～魚野川沿川をたどる～

○日 時：令和元年10月30日（水）8：30～16：30

○参加者：19名

○行 程：大川津ふれあいセンター ⇒ 大源太川第1号砂防堰堤補強工事現場（湯沢町）⇒ 魚沼の里（昼食・ショッピング）⇒ 西福寺開山堂（魚沼市）⇒ 西又川河川等災害関連事業現場（魚沼市）

人気の日帰り県内河川探訪、今回は魚野川沿川を巡りました。最も古いアーチ式砂防堰堤の1つ大源太川第1号砂防堰堤は老朽化のために行われている補強工事現場を湯沢砂防事務所の方からご案内いただきました。その後平成29年7月の梅雨前線豪雨により被害が発生した西又川の河川改修事業を魚沼地域振興局の方から事業内容についてお話をうかがいました。いずれも魚野川流域の防災・減災の施設・事業を学び理解を深めることができました。初めて参加した方もいい勉強になったと大変喜んでいました。今回は紅葉シーズンには少し早かったようで見頃とはいきませんでした。時期があえば大源太湖に映える紅葉が美しいということなので皆さんも足を運んでみてください。



↑大源太川第1号
砂防堰堤工事現場
で概要説明

↓大源太川第1号
砂防堰堤工事現場



↓西又川河川等災
害関連事業現場



↑西福寺開山堂



庭木の剪定

○日 時：令和元年11月9日（土）10：00～11：00
○場 所：信濃川大河津資料館敷地内
○参加者：11名



今年度2回目の庭木の剪定を実施しました。冬に備えて伸びたツツジやモミジの枝を剪定やプランターの整備などを参加いただいた皆さんにご協力いただきました。お陰様で資料館周辺がスッキリ綺麗になりました。ありがとうございました。

12・1・2月 イベント案内

理事・監事の方へお知らせ

今年度第2回理事会を開催します。理事・監事の方はご参加をお願いいたします。

- ・日時 令和元年12月14日（土）
14：00～16：30
- ・会場 信濃川大河津資料館2F 多目的ホール
※事業部の方は13：00～13：50まで事業部会を開催します。ご参加をお願いいたします。

『思い出を語る会』のお知らせ

今年亡くなられた、元理事長 早川 典生 氏、元事務局長 五十嵐 晃 氏、元理事 丸山 晃平 氏の思い出を語り合う会を小規模ではありますが開催いたします。ご希望の方は事務局へご連絡ください。

- ・日時 令和元年12月14日（土）17：00～19：00
- ・会場 やま友（燕市分水新町2丁目7-1）
- ・会費 5,000円

開催案内 & 作品募集

ご好評いただいている友の会会員の作品展を来年開催します。そこで会員の皆さんから作品を募集します。絵画、陶芸、書道、写真、手芸 etc、何でも結構です。多くの方からの出品お待ちしております！

- ◇期 間：令和2年1月25日（土）～3月22日（日）
- ◇会 場：信濃川大河津資料館2F 企画展示スペース
※作品を出展いただける方は1月25日（土）までに資料館へお持ちください。
展示期間中でも募集しています。



昨年の作品展

告知

『友の会発表会 川辺の音楽会』

今年度は令和2年3月14日（土）に開催します。「ぜひ、出演したい。演奏をしてみたい。」という方、大歓迎です。事務局までご連絡ください。プログラム等の詳細は次号のたよりでお知らせします。

『友の会交流イベント』

前号のたよりでお知らせしていた友の会交流イベントですが、それぞれの会の日程調整ができず12月開催が難しい状況になりました。改めて調整をし、決まりましたらたよりでお知らせします。

信濃川大河津資料館友の会講演会

昨年度まで『大河津分水講演会』を開催してきましたが、今年度から『信濃川大河津資料館友の会講演会』と名前を変えて、水防災意識の向上と大河津分水の理解をより一層深めることを目的に『信濃川・大河津分水の未来を考える』と題して開催します。多くの方のご参加をお待ちしております。

◇日 時：令和2年1月25日(土)14：00～17：00

◇講 師：北陸地方整備局信濃川河川事務所 計画課長 丸山友之 様

NHK新潟放送局 アナウンサー 山崎智彦 様

長岡技術科学大学 准教授 松田曜子 様

◇会 場：燕市分水公民館大ホール（〒989-0128 燕市分水新町2-5-1 ☎0256-97-2703）

◇参加費：無料

◆申込み・問合せ：友の会事務局連絡先（下記）へお申込みください。

【プログラム】

14:00 開会

14:10 講演①「10.13の大河津分水（仮称）」 講師：丸山友之 計画課長

既往最大の出水規模、大河津分水の状況、分水路改修事業の現状、今後の見通しなど

14 : 50 休憩

14：55 講演②「メディアと大河津分水（仮称）」 講師：山崎智彦アナウンサー

10.13大河津分水や改修事業を通してインフラに感じること、メディアができることなど

15 : 35 休憩

15:45 講演③「水防災意識社会に生きる（仮称）」 講師：松田曜子 准教授

令和元年の水害、水防災の現状、川との関わりかた

16 : 25 質疑応答

16 : 40 閉会

※プログラム内容は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

報 訃

当会理事長の早川 典生 氏が御病氣療養中のところ11月19日に永眠されました。享年82歳。

友の会設立当初から大変ご尽力いただきました。
ここに心から哀悼の意を表すとともに謹んでお知らせ申し上げます。

理事長・副理事長 変更のお知らせ

当会理事長 早川 典生 氏 逝去に伴い、11月30日臨時理事会を開催しました。下記の通り役員の選任について決議されましたのでお知らせいたします。

新理事長 氏田 公基（元副理事長）

新副理事長 小黑 憲雄（理事）

◀編輯後記▶

先月、台風19号が猛威を振るい各地に大きな爪痕を残していきました。信濃川の上流千曲川で堤防が決壊した場所は今年の6月のガイド研修で見学に訪れた地でした。そして10月に訪れた福島県でも被害がありました。見学の際にお世話になった方々のご苦勞を思うと心が痛む思いです。一刻も早く復旧・復興することを願うばかりです。(E)

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大川津1215-7

TEL 080-9876-3683 (事務局)

FAX 0256-97-3682

e-mail ohkouzu tomonokai@yahoo.co.jp

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>